

公共建築ニュース

PUBLIC BUILDINGS MONTHLY

2016
Vol.48
No.576 **12**

今月の公共建築／仙台市役所上杉分庁舎	1
第 15 回公共建築賞 表彰式が開催	2
海外情報 ● TWN2016 年次総会 (オスロ) に参加して	5
ネットワーク ● 静岡県「ふじのくに木使い建築施設表彰」の受賞施設について	7
シリーズ ● 「銭湯ペンキ絵師 つれづれ日記」(第 8 回)	9
情報ヘッドライン [平成 28 年 10 月 11 日～11 月 10 日] /	10
豆知識 ● 国土交通省が実施するプロポーザル方式	11
協会だより ● 工事監理指針講習会のお知らせ/会費納付のお願い/ 年未年始の営業について	12

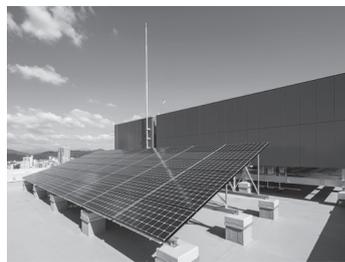
今月の公共建築 仙台市役所上杉分庁舎



西側外観



通り抜け可能な
ピロティ



屋上に設置された太陽光発電パネル



上杉分庁舎周辺図

本建物は、東日本大震災により被災した旧上杉分庁舎を建替えたもので、現在分散している仮庁舎の一部を当庁舎に集約し利便性向上を図ったほか、組織変更による事務室移転に容易に対応が可能で、かつ、維持管理コストや環境への負荷が低く、長期間の運用が可能な庁舎として整備したものです。

本敷地は、定禅寺通りや各種イベントが開催されている市民広場を有する勾当台公園エリアの北に位置し、宮城県庁や仙台市役所本庁舎、区役所などが連なるオフィスエリアにあります。そこで、市民サービスの向上や賑わいの創出に寄与する公開空地を設けることにより、各種イベント開催やそれに伴う人の流れを北側へと誘導するとともに、地上部分をピ

ロティ空間とし広場を東西に通り返けが出来るよう整備することで、まちのにぎわいや緑を東側に広げる都市公園の空間を創出しました。また、「仙台セタ」や伊達家の家紋のひとつである「竹に雀」など、仙台と関係の深い竹をイメージした縦ルーバーは、建物内部の目隠しと、西日除けを兼ねております。植栽計画では、勾当台通りの「ケヤキ」と対比的に「竹」を採用し、良好な緑化空間となるよう計画しました。

設備面においては、仙台市市有建築物低炭素化整備指針を踏まえ、全室 LED 化や太陽光発電設備、さらに地中熱を利用した空調設備や節水型便器など、積極的に低炭素化技術を採用しています。

所在地	仙台市青葉区上杉 1-5-13
用途	事務所
事業者	仙台市
設計者	(株) 関・空間設計
構造(工法)	S 造 (ラーメン構造)
階数	地上 14 階 地下 1 階
敷地面積	1,274.37 m ²
建築面積	728.25 m ²
延床面積	9,505.80 m ²
工期	平成 25 年 12 月～ 平成 27 年 6 月
施工者	建築 : 阿部建設・ 阿部和工務店 JV 電気 : (株) ユアテック 宮城支社
	空調 : (株) アトマックス
	給排水 : 中央管工業 (株)
	ガス : 仙台市ガス局
	昇降機 : 東芝エレベータ (株) 東北支社